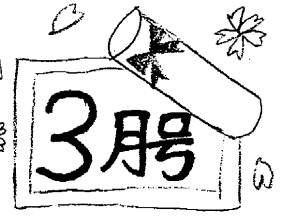




ゆり組だより



平成30年3月20日ときわ保育園 担当 油原

木々の芽が膨らみ、春の訪れを感じる 今日この頃。

はいはい ゆり組最後の月となりました。「もうすぐ保育園おわりなんだ」「お別れだね」という声も聞かれますが、それ以上に「1年生になるの楽しみ!」と期待が高まっている子ども達です。

さて、保育園生活での思い出作りに、自然博物館へお別れ遠足に行きました。動く恐竜に驚いたり、本物の化石を見たりして興奮気味でした。お友だちと手を繋ぎ、「すごいね」「あちも行こう」と最後まで仲良く順路どおりに見学が出来ました。たくさんはしゃいで「疲れたのが、帰りのバスではほとんどの子がお昼寝タイム…。また一つ、楽しい思い出が増えた一日となりました。

また、ハーモニカの練習では、初めて触れる楽器に「どうやるの?」とワクワクし、息を吸って鳴らす音が難しく、何度も練習をしておりました。「小さいお口で」「ストロでジュースを飲むみたいに」と、イメージを伝えていくと、「こうかな?」「今、少し鳴らしたかも」と一生懸命に挑戦する姿に感心しました。

ゆり組でのこの一年、いろいろなことが出来るようになり、立派に成長した姿を見せてくれました。

自信を持ってこれからの生活に活かしていって欲しいと思います。保護者の皆様には今までたくさんのご協力や温かいお言葉をいただき、本当にありがとうございました。

